

## 2006年 日経優秀製品・サービス賞 優秀賞 表彰式について

当社(社長:西尾 進路)が、2006年3月に世界で初めて商品化した灯油仕様1kW級家庭用燃料電池システム「ENEOS ECOBOY」は2006年日経優秀製品・サービス賞 優秀賞 日経産業新聞賞を受賞し、その表彰式が本日2月1日(木)に下記のとおり開催され、当社からは常務取締役執行役員 毛利三知宏が出席いたしましたのでお知らせします。

「ENEOS ECOBOY」は、灯油から水素を取り出し酸素と反応させ電気を作ると同時に、熱を発生させるコージェネレーションシステムです。総合的なエネルギー利用効率が81%と極めて高く、CO2の排出量を30～40%削減することができます。加えて、マイナス10度の環境下での運転が可能であることから、全国的に普及導入が可能なシステムで、寒冷地も含めて2006年度中に75台設置する予定です。

今回の受賞は、2006年日経4紙記事データベースと日経新製品データベースに収録された新製品・新サービスの約2万点の中から、当社の燃料電池システムが選定されました。

なお、当社の受賞は2002年の環境ハイオク「ENEOS ヴィーゴ」に引き続き2回目となります。

表彰式では、日本経済新聞社の平田保雄 専務取締役から、当社常務取締役執行役員 毛利三知宏に表彰状が授与されました。また、表彰式終了後に開催された受賞記念パーティーでは、他の受賞企業代表の方々との懇談が和やかに行われました。

### 記

1. 日時 2月1日(木) 11:00～13:30  
(表彰式11:00～12:30、受賞記念パーティー12:30～13:30)
2. 場所 ホテルオークラ東京
3. 当社出席者 常務取締役執行役員 毛利三知宏



受賞の様子



毛利常務